

平成30年度 公益社団法人武雄法人会事業計画

(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

I. 事業目的 (理念)

武雄法人会は、
税のオピニオンリーダーとして、公益性を重視しつつ
よりよき経営者をめざすものの団体として
会員の積極的な自己啓発を支援し
納税意識の向上と、企業経営および地域社会の
健全な発展に貢献します

II. 基本方針

公益社団法人として、その社会的な責任を全うすることを大きな柱として、税務行政当局と連携して、健全かつ積極的な納税に資する経営者の団体として、会員はもとより、広く管内法人企業の自己啓発活動を支援し、併せて広く地域住民への社会貢献活動を推進していく。

具体的には、

- 1, 税務当局との協調性を保ちつつ、公正な税制と円滑な税務行政に寄与する。
- 2, 税務コンプライアンス及び税務知識の普及向上と、納税意識の高揚に資する啓蒙・顕彰・教育・研修活動を行う。
- 3, 管内法人企業のよりよき経営のためのセミナーや、公開講演会活動、大衆向けコンサート等を開催する。また従業員を含めた福利厚生制度の充実をサポートする。
- 4, 法人会組織の基盤拡充のため会員のビジネスチャンス創出のサポート、福利厚生事業の推進、ゴルフコンペ、異業種交流会等、会員同士の親睦・交流の機会を創設して、身近な法人会としてのイメージアップを図り、併せて会員の増強を積極的に図る。今年度は5年連続となる会員増強を達成する。
- 5, 愛の献血運動等を通じて、地域社会への幅広い貢献活動を行う。
- 6, 青年部会、女性部会の活性化を図り、法人会組織の活発な活力源とする。
- 7, 上記活動内容をホームページ・会報等により広報し法人会への理解を内外に深めさせる。

総じて、

以上の法人会活動を会員はもとより、一般市民にも判り易くアピールしつつ、且つ、もっと身近な存在に近づけて、社会的な認知度を高め、延いては会員増強にも繋げ、地元貢献度をアップさせ、併せて武雄法人会の組織を未来に向けて、盤石なものにしていきたい。

III. 事業計画

公益目的事業

1, 適正な申告納税や税制全般並びに税務行政に関する調査研究及び提言活動を行う

- (1) 平成31年度税制改正に関するアンケート調査の実施
- (2) 平成31年度税制改正に関する要望事項の検討・討議と策定

- (3) 税制改正提言活動の実施 (武雄・嬉野・鹿島の各市長、市議会議長宛)

2, 税知識の普及と納税意識の高揚を目的とする事業を行う

- (1) 次世代を担う児童・生徒に対しての税知識の普及に関して
 - ① 納税啓発冊子「タックスファンドとケンタくん」の児童への配布
 - ② 小学校高学年を対象にした「租税教室」の実施
 - ③ 小学校高学年を対象とした「税に関する絵はがきコンクール」の実施
 - ④ 中学生を対象にした「税に関する作文コンクール」開催のサポート
- (2) 税務コンプライアンスと納税意識の高揚により税務実務面からも税知識を深め、以て税務行政の円滑化を図る目的の事業に関して
 - ① 決算を迎える企業に対して四半期毎に決算事務説明会を開催する。
 - ② 新たに創設された 新設法人に対する企業会計及び法人会の説明会を開催する
 - ③ 全法人を対象とした税制改正説明会等の開催
 - ④ 税を考える週間 (毎年11月11日～11月17日) における公開講演会の実施
 - ⑤ 税を考える週間に行う女性部会・青年部会に対する研修会 (税務署長による税に関する講話会の開催)
 - ⑥ 当会が開催する各説明会において、広く税務知識と納税意識の高揚を図る。
 - ⑦ e-taxのさらなる普及、消費税アップに伴う軽減税率その他税知識の向上について、広報誌やホームページで啓蒙活動を行う。年に2回発行する広報誌「ほうじん武雄」、(発行部数2000冊)、年4回発行の全法連広報誌「ほうじん」、(発行部数1600冊)において、関連記事の掲載を行う。
 - ⑧ 国税庁監修のコンプライアンスチェックシートの普及に努める。
- (3) 同種の目的を持つ特定団体への助成事業
(武雄税務署管内税務広報推進協議会の税務広報、租税教育推進事業への助成)

3, 地域企業の健全な発展に寄与する事業

企業内における実務レベルでのスキルアップを図るための支援事業を開催する。

- (1) 新社会人セミナーの実施 新入社員に対して税知識の向上を図るほか、社会人としての接遇マナー等を教え、企業の人材教育の補完を行う。
- (2) パソコン等研修会の実施 ビジネスツールとしてのパソコン・タブレット端末等を自由に使いこなすための実戦的な講習会を開催して参加者のITスキルアップを図る。
- (3) 経営者向けのセミナーを開催する。

4, 地域社会の繁栄に資する事業

- (1) 政治経済情勢等の時局をテーマにした学識経験者・ジャーナリスト・著名人等による有益な講演会を開催し、会員はもとより、一般市民をも含む幅広い参加を呼びかける。なお青年部会・女性部会でも同様に公開講演会を開催する。
- (2) セミプロのクラシック音楽集団「アルモニア管弦楽団」の演奏会を管内の小中学校2校で開催し、一般の人も含めてのコンサートを開催している。演奏会前には、税にまつわる講話を法人会青年部部員により行うことにより、児童・生徒の税知識の向上を図る活動も行う。今年度は11月に嬉野市立轟小、嬉野中で開催予定である。

- (3) 新作カレンダーを会員企業から提供して頂き、佐賀市で例年開催される年末助け合いバザーに出品、収益金を佐賀県共同募金協会（赤い羽根募金）に全額寄付を行う。
- (4) 地元の企業、ライオンズクラブ、薬剤師会等と連携して、愛の献血運動を実施する。開催地は武雄市・嬉野市・鹿島市の管内三市で、合計350名の採血を目標に行う。採血者には武雄法人会からボックスティッシュ・お菓子などのお礼の粗品を進呈する。

収益等事業

1, 会員のための福利厚生を支援する保険事業、会社を保全する保証制度の普及推進を図る事業を積極的に推進する

- (1) 経営者大型総合保障制度の普及推進を図る
- (2) ビジネスガードの普及推進を図る
- (3) がん保険・医療保険制度の普及推進を図る
- (4) 県連主管の貸倒保証制度（取引信用保険）の普及推進を図る
- (5) 規定に従い功労者に対する表彰事業を行う
会員企業の福利厚生の充実と関係団体の社業推進は当法人会にとっても密接不可分な関係にあり、紹介や帯同訪問をするなど積極的な推進支援を行っていききたい。

2, 会員支援のための親睦・交流等に関する事業

- (1) 会員親睦・交流に関する事業
 - ① 武雄税務署管内における広域の異業種交流会を開催する（年に3回）
 - ② 法人会における会員親睦交流のためのゴルフコンペを開催する（年1回）
 - ③ 青年部会・女性部会の管外視察研修旅行を行う
 - ④ 総会終了後、「会員の集い」を開催し、情報交換と懇親を深める
 - ⑤ 支部研修会を実施して後、一般参加者も含め引き続き昼食会や懇親会を開催し入会の勸奨や親睦を図る

特に、法人会の果たす役割として、管内企業間の密接な交流による地域内付加価値の創出と地域活性化は重要なテーマとして認識、さらなる親睦交流を深める機会を創設することとして、上記①、②を従来の枠内事業として付加したが軌道に乗ってきた。

- (2) 会員増強に関する事業
 - ① 会員増強運動の実施
毎年9月から12月の間、会員増強運動を実施して増強に努めているが、新年度も積極的に展開する。純増目標5社とする。
 - ② 支部役員会の開催
10支部の役員会においてブロック毎に会員増強について協議を行い、情報交換と勸奨活動を深める。
 - ③ 増強についてのインセンティブ 会員増強功労者に対して表彰を行う
会員増強については、10年スパンで増減を振り返ると約500社の減少をみていることから、増加に転じた26年度以降に続き今期も5年連続で純増を図るべく積極的にアプローチしていくが、流通構造の変化から後継者不足も相俟って、小売業を中心として閉業される法人も数多く、当会の将来も見据えて危機感を持って獲得に動きたい。

また年二回発行している会報についても身近な記事を掲載して親しみやすい誌面作りをすることにより、当会の活動を広くアピールして、会員増強に繋げていく。
また会員増強を所管する組織委員会において、増強に効果をあげている法人会(熊本県山鹿市・菊池市)への視察研修活動を行う。

その他の事業

1, 大会・会議等への参加を通して法人会事業の充実発展に努める

- ① 全法連全国大会への参加（今年度は10月鳥取県境港市で開催）
- ② 青年部員の「全国青年の集い」への参加（10月に開催）
- ③ 女性部会員の「全国女性フォーラム」への参加 4月山梨県甲府市で開催
- ④ 九法連、県法連の定時総会への参加
- ⑤ 上記④に付随する委員会、部会会議、研修視察旅行等への参加
- ⑥ 県連の主催で昨年度よりインターネットで配信される各種セミナー・講演会の動画を会員・非会員の区別なく、リアルタイムで閲覧できるサービス「ビジネスオンデマンド」を開始しているが、当法人会において新たにWIZBIZ社のビジネス情報のメールマガジン「よかばんた通信」の受信や、全国の加盟企業15万社に対して、情報発信や、販路拡大、コストダウン等の情報を入手できる付加価値サービスを付け加え、企業経営のサポートを推し進める。
- ⑦ 武雄間税会が主催する「間税研修会・利き酒の会」について後援サポートする。
- ⑧ 嬉野市商工会が主催する塩田経済同友会の講演会について後援サポートする。

2, 会務運営管理と効率化について

公益社団法人としての事業の健全且つ円滑な運営に向けて、内部統制とガバナンスの強化に努めると共に、事務局運営の合理化と効率化を図る。

- ① 諸会議
 - i、定時総会
 - ii、正副会長会議・理事会
 - iii、各委員会
 - iv、青年部会、部会長・副部会長会議、役員会（定時大会を含む）社会貢献プロジェクト委員会
 - v、女性部会、部会長・副部会長会議、役員会（定時大会を含む）社会貢献プロジェクト委員会
 - vi、支部役員会・支部研修会
- ② 事務局会議
 - i、全法連事務局研修会
 - ii、県連事務局会議、女性職員事務情報交換会
 - iii、上記に付随する研修会及び会議

以上

平成30年3月3日

文責・策定責任者 専務理事 尾形民生

平成30年度 収支予算書（総括表）

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

（単位：円）

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減	備 考
I. 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	1,300	1,250	50	
基本財産受取利息	1,300	1,250	50	基本財産500万円に対する預金利息
特定資産運用益	200	300	△ 100	
特定資産受取利息	200	300	△ 100	特定預金利息
受取会費	8,350,000	8,200,000	150,000	
正会員受取会費	8,200,000	8,100,000	100,000	年会費収入
賛助会員受取会費	150,000	100,000	50,000	" (支店・個人) 会費収入
事業収益	1,100,000	1,080,000	20,000	
研修事業収益	0	0	0	
広報事業収益	100,000	80,000	20,000	ほうじん武雄広告料(年2回)
会員親睦事業収益	1,000,000	1,000,000	0	会員の集い、異業種交流、交流コンパ他
受取補助金	13,975,400	13,629,200	346,200	
受取全法連補助金振替額	13,210,400	12,719,200	491,200	全法連より助成金
受取県連補助金	765,000	910,000	△ 145,000	県連より補助金
受取負担金	330,000	330,000	0	
青年・女性部会負担金	330,000	330,000	0	青年・女性部会年会費
雑収益	800,050	800,100	△ 50	
受取利息	50	100	△ 50	預金利息
雑収益	800,000	800,000	0	福利厚生・組織部門及び会議時当日会費他
経常収益計	24,556,950	24,040,850	516,100	
(2) 経常費用				
1. 事業費	18,932,400	18,306,600	625,800	
役員報酬	3,420,000	3,420,000	0	
給与手当	2,584,000	2,508,000	76,000	
福利厚生費	988,000	988,000	0	職員法定福利費他(従事割合)
会議費	2,700,000	2,700,000	0	研修・組織・厚生委員会、会員交流会他
旅費交通費	1,855,000	1,652,000	203,000	業務に係る旅費・講師旅費(従事割合)
通信運搬費	1,012,000	1,062,000	△ 50,000	各種研修会案内等(従事割合)
消耗品費	304,000	304,000	0	コピー用紙・封筒他(従事割合)
水道光熱費	121,600	114,000	7,600	事務所に係る電気・水道料他(従事割合)
図書印刷費	460,000	400,000	60,000	研修案内状・資料印刷等(従事割合)
広報誌発行費	501,600	395,200	106,400	広報誌発行印刷等
諸謝金	2,400,000	2,300,000	100,000	講師に対する講演料等の謝礼金
支払負担金	22,800	22,800	0	各種団体との共催事業に係る負担金
事務委託費	68,400	68,400	0	商工会等への業務委託費(従事割合)
会場費	365,000	365,000	0	研修会等に係る会場費・設備等使用料
広告宣伝費	22,800	38,000	△ 15,200	広報費用(従事割合)
記念品費	800,000	700,000	100,000	各事業に関する記念品・粗品等
リース料	380,000	380,000	0	コピー機・パソコン他のリース料(従事割合)
賃借料	547,200	547,200	0	事務所・駐車場の賃借料(従事割合)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減	備 考
修繕費	38,000	38,000	0	(従事割合)
支払手数料	190,000	228,000	△ 38,000	会費自振手数料・振込手数料他(従事割合)
雑費	152,000	76,000	76,000	ジャンパークリーニング代他(従事割合)
2. 管理費	5,624,550	5,734,250	△ 109,700	
役員報酬	1,080,000	1,080,000	0	(従事割合)
給料手当	816,000	792,000	24,000	(従事割合)
福利厚生費	312,000	312,000	0	(従事割合)
会議費	800,000	850,000	△ 50,000	総会・委員会・各種会員交流会他
旅費交通費	300,000	400,000	△ 100,000	(従事割合)
通信運搬費	300,000	300,000	0	(従事割合)
消耗品費	96,000	96,000	0	(従事割合)
水道光熱費	38,400	36,000	2,400	(従事割合)
図書印刷費	150,000	200,000	△ 50,000	(従事割合)
広報誌発行費	158,400	124,800	33,600	(従事割合)
諸謝金	350,000	350,000	0	委託税理士報酬
支払負担金	500,000	500,000	0	県連会費(青年・女性部会含む)他
事務委託費	21,600	21,600	0	(従事割合)
会場費	200,000	200,000	0	諸会議(本会・支部に係る会場費)
広告宣伝費	7,200	12,000	△ 4,800	(従事割合)
渉外慶弔費	50,000	60,000	△ 10,000	役員等の慶弔費
リース料	120,000	120,000	0	(従事割合)
賃借料	172,800	172,800	0	(従事割合)
修繕費	12,000	12,000	0	(従事割合)
支払手数料	100,000	72,000	28,000	(従事割合)
雑費	40,150	23,050	17,100	(従事割合)
経常費用計	24,556,950	24,040,850	516,100	
当期経常増減額	0	0	0	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
法人税及び住民税	0	0	0	
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	0	0	0	
一般正味財産期首残高	10,406,066	9,453,937	952,129	
一般正味財産期末残高	10,406,066	9,453,937	952,129	
II. 指定正味財産増減の部				
受取補助金等	13,210,400	12,719,200	491,200	
受取全法連助成金	13,210,400	12,719,200	491,200	
一般正味財産への振替額	△ 13,210,400	△ 12,719,200	△ 491,200	
一般正味財産への振替額	△ 13,210,400	△ 12,719,200	△ 491,200	
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	0	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	0	
III. 正味財産期末残高	10,406,066	9,163,997	952,129	

収支予算案内訳表

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計			収益事業等会計			法人会計	合 計
	公 1	公 2	共 通	小 計	他 1	他 2		
I. 一般正味財産増減の部								
1. 経常増減の部								
(1) 経常収益								
基本財産運用利益	0	0	1,300	1,300	0	0	0	0
基本財産受取利息	0	0	1,300	1,300	0	0	0	0
特定資産運用利益	0	0	200	200	0	0	0	0
特定資産受取利息	0	0	200	200	0	0	0	0
受取会費	0	0	835,000	835,000	0	0	2,922,500	2,922,500
正会員受取会費	0	0	820,000	820,000	0	0	2,870,000	2,870,000
賛助会員受取会費	0	0	15,000	15,000	0	0	52,500	52,500
事業収益	46,000	23,000	69,000	69,000	1,000	1,006,000	0	1,007,000
研修事業収益	0	0	0	0	0	0	0	0
広報事業収益	46,000	23,000	69,000	69,000	1,000	6,000	24,000	24,000
会員親睦事業収益	0	0	0	0	0	1,000,000	0	1,000,000
受取補助金等	0	0	13,410,400	13,410,400	0	0	0	565,000
受取全法連補助金振替額	0	0	13,210,400	13,210,400	0	0	0	0
受取県連補助金	0	0	200,000	200,000	0	0	0	565,000
受取負担金	0	0	0	0	0	330,000	0	330,000
青年女性部会負担金	0	0	0	0	0	330,000	0	330,000
雑収益	0	0	0	0	300,000	200,000	0	300,050
受取利息	0	0	0	0	0	0	0	50
雑収益	0	0	0	0	300,000	200,000	0	500,000
経常収益計	46,000	23,000	14,246,900	14,315,900	301,000	1,536,000	2,922,500	4,759,500
(2) 経常費用								
事業費用	8,808,400	6,072,800	14,881,200	14,881,200	303,600	3,747,600	0	4,051,200
役員報酬	2,070,000	1,035,000	3,105,000	45,000	45,000	270,000	0	315,000
給与手当	1,564,000	782,000	2,346,000	34,000	34,000	204,000	0	238,000
福利厚生費	598,000	299,000	897,000	13,000	13,000	78,000	0	91,000
会議費	800,000	200,000	1,000,000	100,000	100,000	1,600,000	0	1,700,000
旅費交通費	589,000	349,500	938,500	26,500	26,500	890,000	0	916,500
通信運搬費	457,000	453,500	910,500	4,500	4,500	97,000	0	101,500
消耗品費	184,000	92,000	276,000	24,000	24,000	28,000	0	28,000
水道光熱費	73,600	36,800	110,400	1,600	1,600	9,600	0	11,200
図書印刷費	250,000	200,000	450,000	0	10,000	10,000	0	10,000
広報誌発行費	303,600	151,800	455,400	6,600	39,600	46,200	0	501,600
諸謝金	600,000	1,700,000	2,300,000	0	100,000	0	0	100,000
支払負担金	22,800	0	22,800	0	0	0	0	22,800
事務委託費	41,400	20,700	62,100	900	5,400	6,300	0	6,300
会場費	200,000	150,000	350,000	0	15,000	0	0	15,000
広告宣伝費	13,800	6,900	20,700	300	1,800	2,100	0	2,100
記念品費	250,000	200,000	450,000	0	300,000	300,000	0	350,000
リース料	230,000	115,000	345,000	0	5,000	30,000	0	35,000
賃借料	331,200	165,600	496,800	7,200	43,200	50,400	0	50,400
修繕費	23,000	11,500	34,500	500	3,000	3,500	0	3,500
支払手数料	115,000	57,500	172,500	2,500	15,000	17,500	0	17,500
雑費	92,000	46,000	138,000	2,000	12,000	14,000	0	14,000
管理費	0	0	0	0	0	0	0	5,624,550
役員報酬	0	0	0	0	0	0	0	1,080,000
給与手当	0	0	0	0	0	0	0	816,000
福利厚生費	0	0	0	0	0	0	0	312,000
会議費	0	0	0	0	0	0	0	800,000
旅費交通費	0	0	0	0	0	0	0	300,000
通信運搬費	0	0	0	0	0	0	0	300,000
消耗品費	0	0	0	0	0	0	0	96,000
水道光熱費	0	0	0	0	0	0	0	38,400
図書印刷費	0	0	0	0	0	0	0	150,000
広報誌発行費	0	0	0	0	0	0	0	158,400
諸謝金	0	0	0	0	0	0	0	350,000
支払負担金	0	0	0	0	0	0	0	500,000
事務委託費	0	0	0	0	0	0	0	21,600
会場費	0	0	0	0	0	0	0	200,000
広告宣伝費	0	0	0	0	0	0	0	7,200
渉外慶弔費	0	0	0	0	0	0	0	50,000
リース料	0	0	0	0	0	0	0	120,000
賃借料	0	0	0	0	0	0	0	172,800
修繕費	0	0	0	0	0	0	0	12,000
支払手数料	0	0	0	0	0	0	0	100,000
雑費	0	0	0	0	0	0	0	40,150
経常費用計	8,808,400	6,072,800	14,881,200	303,600	3,747,600	0	4,051,200	5,624,550
当期経常増減額	△ 8,762,400	△ 6,049,800	14,246,900	△ 565,300	△ 2,600	△ 2,211,600	2,922,500	708,300
2. 経常外増減の部								
(1) 経常外収益								
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用								
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替額	0	0	354,150	354,150	0	0	△ 354,150	△ 354,150
当期一般正味財産増減額	△ 8,762,400	△ 6,049,800	14,601,050	△ 211,150	△ 2,600	△ 2,211,600	2,568,350	△ 143,000
一般正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	0	0
一般正味財産期末残高	△ 8,762,400	△ 6,049,800	14,601,050	△ 211,150	△ 2,600	△ 2,211,600	2,568,350	10,406,066
II. 指定正味財産増減の部								
受取補助金等	0	0	13,210,400	13,210,400	0	0	0	0
受取全法連助成金	0	0	13,210,400	13,210,400	0	0	0	0
一般正味財産への振替額	0	0	△ 13,210,400	△ 13,210,400	0	0	0	△ 13,210,400
一般正味財産への振替額	0	0	△ 13,210,400	△ 13,210,400	0	0	0	△ 13,210,400
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	△ 8,762,400	△ 6,049,800	14,601,050	△ 211,150	△ 2,600	△ 2,211,600	2,568,350	10,406,066
III. 正味財産期末残高								
一般正味財産	△ 8,762,400	△ 6,049,800	14,601,050	△ 211,150	△ 2,600	△ 2,211,600	2,568,350	10,406,066
指定正味財産	0	0	0	0	0	0	0	0
正味財産期末残高	△ 8,762,400	△ 6,049,800	14,601,050	△ 211,150	△ 2,600	△ 2,211,600	2,568,350	10,406,066

表彰者

(順不同・敬称略)

○全法連表彰(伝達)

功労者表彰	山口 康雄	(株)連合運輸
	石丸 清	(株)石丸建設

○県連表彰(伝達)

功労者表彰	角 良孝	角味噌醤油(株)
	光武 信雄	光武製菓(株)
	矢野 善紀	矢野酒造(株)

○単位会表彰

功労者表彰	該当なし	
感謝状	上野 啓一	祐徳薬品工業(株)

○会員推進表彰

	平岡 清宏	(株)橋口組
	桑原 泰蔵	桑原税理士事務所
	宮副 敏行	(有)宮副建設
	白浜 はるみ	大同生命保険(株)

○大型保障制度推進表彰

	白浜 はるみ	大同生命保険(株)
	志田 妙子	”
	一瀬 良平	”
	庄崎 千秋	”

○福利厚生制度推進表彰

	一瀬 良平	AIG 損害保険(株)
	常盤商事 株式会社	アフラック生命保険株式会社
	株式会社 ユーワ	”

MEMO



